

# 入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成31年2月15日

国立研究開発法人水産研究・教育機構  
総務部長 高橋 宏昌

## 1. 調 達 内 容

- (1) 調達件名及び数量 レンタカー借上業務 一式
- (2) 調達仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期間 自) 2019年4月1日  
至) 2020年3月31日
- (4) 履行場所 入札説明書による。
- (5) 入札方法 入札金額は、それぞれこの項目ごとの単価に予定数量を乗じて  
た総額の合計額を記載する。また、札決定に当たっては、入札税  
は、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する  
当額は、消費税及び地方消費税に係る積上金額を、入札書に記載  
する者であるかを問わず、見込みの100に相当する金額を、入札書に  
記載すること。

## 2. 競 争 参 加 資 格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成28・29・30年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等契約」の業種「賃貸借」で「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

## 3. 入 札 説 明 書 等 の 交 付 方 法

競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。

① 直接交付  
神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
開発調査センター開発業務課支援係  
電話 045-227-2728  
FAX 045-227-2705

② 宅配便着払いによる交付  
任意書式に「レンタカー借上業務入札説明書希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①にてFAX送信すること。

③ メールによる交付  
任意書式に「レンタカー借上業務入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①にてFAX送信すること。

## 4. 入 札 説 明 会 の 日 時 及 び 場 所 等

仕様書等に関する質問がある場合には、平成31年3月5日までに上記3.あてにメール（アドレスは入札説明書に記載）又はファックスにて質問を行うこと。当日までの質問を取りまとめ、回答は入札説明書受領者全員に対して行うとともに、当該機構のホームページにて公表することにより入札説明会に代える。なお、当該日以降に質問が発生した場合も随時受け付け、

同様に対応する。  
ただし、質疑内容に個人に関する情報であって特定の個人を識別し得る記述がある場合及び法人等の財産等を侵害するおそれのある記述がある場合には、当該箇所を伏せ又は当該質疑を公表せず、質疑者のみに回答することがある。

## 5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札の日時及び場所 平成31年3月12日 11時00分  
神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3  
国立研究開発法人水産研究・教育機構 会議室
- (2) 郵便による入札書の受領期限及び提出場所 平成31年3月11日 12時00分  
3. ①に同じ。

## 6. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否 要。
- (5) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による。

## 7. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先  
次の①及び②いずれにも該当する契約先  
① 当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等<sup>※注1</sup>として再就職していること  
② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること<sup>※注2</sup>  
なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、改称前の独立行政法人水産大学校を含みます。国立研究開発法人水産総合研究センター「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えたと認められる者を含む。  
<sup>※注1</sup>  
<sup>※注2</sup> 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。
- (2) 公表する情報  
上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。  
① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名  
② 当機構との間の取引高  
③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨  
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上  
④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報  
① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）  
② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高
- (4) 公表日  
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）
- (5) その他  
当機構ホームページ（契約に関する情報）に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が

行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力を願います。また、ご了解願います。

#### 8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（平成19年2月15日文部科学大臣決定）に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」（URL：[http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge\\_request/note\\_contract.pdf](http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf)）をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類（①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書）は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大、学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

# 業務仕様書

1. 件名 レンタカー借上業務（単価契約）
2. 業務目的 本業務は、職員の移動、資材移送に際して公共交通機関を使用できない場合、業務に支障を来さぬことを目的とする。
3. 履行場所 日本国内（過去の主な使用場所：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、新潟県、神奈川県、高知県、福岡県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）
4. 契約期間 自）2019年4月 1日  
至）2020年3月31日
5. 予定数量 別表のとおり  
なお、予定数量は実績及び職員への調査に基づき設定しており、実際の利用数量とは大幅に異なる可能性がある。
6. 業務内容
  - I. レンタカーの利用車種、利用時間及び利用料金
    - (1) 利用車種等は、以下の通りとし、当該又は相当するクラスの料金区分の範囲内での利用とする。
      - ① 以下に相当する車種のレンタルが可能であること。ただし、同等クラスがない場合は利用者の了解を得たうえで同等以上に変更することができることとする。
        - ・ 乗用車 1,000cc クラス  
(5人乗り、トヨタヴィッツ同等クラス)
        - ・ 商用ライトバン 1,500cc クラス  
(5人乗り以上、トヨタプロボックス同等クラス)
        - ・ 商用ワンボックスバン 1  
(1,500～1,800cc クラス、5人乗り、トヨタライトエースバン同等クラス)
        - ・ 商用ワンボックスバン 2  
(2000cc 以上クラス、3人又は6人乗り、トヨタハイエースバン同等クラス)
        - ・ 軽自動車 660cc クラス  
(4人乗り、スーパーハイトワゴンタイプ、ホンダ N-BOX 同等クラス)
      - ② 借上店舗以外の近在する店舗においても返却（ワンウェイサービス）が可能であること。
      - ③ 4WD車、スタッドレスタイヤ
        - ・ 必要に応じ、4WD車、スタッドレスタイヤ装備車を用意する。  
用意が出来ない場合、タイヤチェーン等のその他代替方法を利用者に連絡するものとする。

- ④ 以下に該当する装備品等は無償で備えること。
- ・パワーステアリング
  - ・運転席パワーウインドウ
  - ・運転席及び助手席 S R S エアバッグ
  - ・アンチロックブレーキシステム ( A B S )
  - ・全席装シートベルト
  - ・エアコン
  - ・カーナビゲーション及び E T C 装備 ( 必要な場合 )
- (2) 利用時間及び利用料金 ( 単価 ) は、以下の通りとする。
- ① 利用地域については、全国での利用とし、ワンウェイサービス料金を除く単価は全国各地一律で共通とする。
  - ② 6 時間レンタル、12 時間レンタル、24 時間レンタル、マンスリー ( 1 ヶ月 ) を利用区分とし、車種のクラス毎に単価を定めるものとする。
  - ③ 超過料金については、1 時間毎の単価を定め、それぞれの利用区分単価と比較して安価な方を適用する。
  - ④ 利用期間の途中で返却し利用区分の時間に満たない場合は、利用時間に応じた利用区分の単価 ( 超過料金単価を含む ) を用いて、料金を計算した額と当初利用区分の額を比較し、安価な方を適用する。
  - ⑤ なお、単価には、保険・補償、免責補償料に係る費用を含めるものとする。
  - ⑥ ワンウェイサービス料金については、距離等に応じた定額単価とする。
- (3) キャンセル料については、別途、契約書に定める利用料金に対するパーセンテージ相当額を支払うものとする。
- (4) 保険・補償の範囲は次の内容のもの、又は相当の内容が含まれるものとする。
- ① 対人補償 1 名につき無制限 ( 自賠責保険を含む )
  - ② 対物補償 1 事故につき無制限 ( 免責 0 万円 )
  - ③ 車両補償 1 事故につき車両時価額まで ( 免責 0 万円 )
  - ④ 人身傷害補償 1 名につき 3,000 万円以上
  - ⑤ 免責補償料は借料に含む。
- (5) ノンオペレーションチャージについては、あらかじめ金額を明らかにし、料金が生じた場合には支払うこととする。
- (6) 燃料は満タンの状態で返却することとする。なお、何らかのトラブルによって利用者が満タンの状態で返却できなかった場合は、請負者側で給油の上、別途請求することができる。

## II. 借受け及び返却場所

予定数量 ( 別表 ) に掲げる借上場所及び返却場所とする。ただし、次に列挙する以外の場所に対応が困難な場所がある場合は、対応可能な範囲での対応で差し支えないものとする。

八戸駅、大館能代空港、秋田空港、高知空港、福岡空港、鹿児島空港、

宮崎空港、那覇空港、石垣空港の計9カ所。

### Ⅲ. 利用方法

- (1) 電話もしくは電子メールでの連絡によって、利用者の予約及び予約情報の修正が可能であること。
- (2) 予約は、利用希望車種が空いている限り、利用開始前日17時まで可能であること。
- (3) 利用は、原則、利用者が利用当日に事前に予約した営業所に出向き借受け、返却は利用者が借受けた営業所に返却する。原則によらず、ワンウェイサービスを利用する場合には、予約時等において申し込むものとする。

7. その他 詳細については担当職員の指示に従うものとする。

平成31年度レンタカー借上業務 予定数量

番号	借上場所	返却場所	6時間	12時間	24時間 (1日)	1ヶ月	超過時間	車種	装備品等
1	青森駅	同左			4			乗用車1000ccクラス	
2	八戸駅	同左			6		1	乗用車1000ccクラス	
3	八戸駅	同左			2		1	乗用車1000ccクラス	スタッドレス
4	一ノ関駅	同左			9			乗用車1000ccクラス	
5	大館能代空港	同左			4		3	乗用車1000ccクラス	
6	大館能代空港	同左				1		乗用車1000ccクラス	4WD・スタッドレス
7	大館能代空港	秋田空港			5			乗用車1000ccクラス	ワンウェイサービス
8	秋田駅	秋田空港			4		3	乗用車1000ccクラス	ワンウェイサービス
9	仙台駅	同左			14			乗用車1000ccクラス	
10	庄内空港	同左			4		4	乗用車1000ccクラス	
11	桜木町駅	同左	1		10		3	乗用車1000ccクラス	
12	松坂駅	同左			4			乗用車1000ccクラス	
13	鳥取空港	同左			1		3	乗用車1000ccクラス	
14	高知空港	同左			9			乗用車1000ccクラス	
15	福岡空港	同左			10		3	乗用車1000ccクラス	
16	博多駅	同左		1				乗用車1000ccクラス	
17	大分空港	同左			16		3	乗用車1000ccクラス	
18	五島福江空港	同左	1		5			乗用車1000ccクラス	
19	宮崎空港	同左			11			乗用車1000ccクラス	
20	鹿児島空港	同左			23		10	乗用車1000ccクラス	
21	那覇空港	同左			4			乗用車1000ccクラス	
22	石垣島空港	同左		1	27			乗用車1000ccクラス	
23	八戸駅	同左			16		7	商用ライトバン 1500ccクラス	
24	八戸駅	同左			2		2	商用ライトバン 1500ccクラス	スタッドレス
25	大館能代空港	同左				3		商用ライトバン 1500ccクラス	
26	秋田空港	同左	1					商用ライトバン 1500ccクラス	
27	桜木町駅	同左			19			商用ライトバン 1500ccクラス	
28	福岡空港	同左			2		1	商用ライトバン 1500ccクラス	
29	宮崎空港	同左			1		1	商用ライトバン 1500ccクラス	
30	鹿児島空港	同左			6		10	商用ライトバン 1500ccクラス	
31	八戸駅	同左			3		1	商用ワンボックスバン1クラス	スタッドレス
32	一ノ関駅	同左			1			商用ワンボックスバン1クラス	
33	横浜駅	同左	4					商用ワンボックスバン1クラス	
34	福岡空港	同左			9			商用ワンボックスバン1クラス	
35	八戸駅	同左			2		4	商用ワンボックスバン2クラス	
36	宮崎空港	同左			2		1	商用ワンボックスバン2クラス	
37	福岡空港	同左			84			軽自動車660ccクラス	
38	福岡空港	同左				6		軽自動車660ccクラス	スタッドレス
	合計		7	2	319	10	61		
	乗用車1000ccクラス		2	2	172	1	34		
	商用ライトバン 1500ccクラス		1	0	46	3	21		
	商用ワンボックスバン1クラス		4	0	13	0	1		
	商用ワンボックスバン2クラス		0	0	4	0	5		
	軽自動車660ccクラス		0	0	84	6	0		